

# 平成29年度庄原市情報教育研修会

平成 29 年 8 月 23 日（水）14:00～16:35 庄原中学校パソコン教室

情報モラル教育及び著作権についての理解を深めるとともに、教育用ソフトウェアの使用方法やその有効な活用方法について理解することを目的に研修会を行いました。

## 【講話】「事例で学ぶNetモラルについて」

広島県教科用図書販売株式会社

ITソリューション事業部 課長 清水 明 様

■インターネット等、子供達を取り巻く状況について知るとともに、市内の学校に導入されている「事例で学ぶNetモラル」の操作体験、グループでの事例演習を行い、日常の情報モラル教育について研修を深めました。



## 【講話】「著作権について」

広島県教科用図書販売株式会社 営業課 高垣 範泰 様

■「著作権」について、法令等をもとにその概要や目的等を学ぶとともに、具体的な事例について、学校における複製の可否等についての理解を深めました。



## 【参加者の感想等】

- ◆情報モラル教育は、これからの時代を生きる子供たちに必要な教育だと思う。「事例で学ぶNetモラル」の教材は、すぐに授業で活用できると思った。
- ◆「事例で学ぶNetモラル」の実技演習等を行い、全教職員が活用できるようにしていきたい。
- ◆長期休業前の全校集会で、休み中の過ごし方として、「事例で学ぶNetモラル」の動画を見せるなどして活用できると思った。
- ◆「事例で学ぶNetモラル」は、参観日や懇談会での保護者への啓発に活用できると感じた。
- ◆著作権について、知っているようで、あやふやな知識のみであったことを感じた。「知らなかった」とならないよう、他の教職員にもしっかり伝えていきたい。
- ◆教職員が著作権について正しく理解しておくことが、子供たちの著作権教育にもつながるので、しっかり意識していきたい。
- ◆著作権等について、不祥事防止委員会でも研修を行い、全教職員の理解を深める。